

EU Indicators

欧州経済指標コメント：8月ドイツZEW景況感

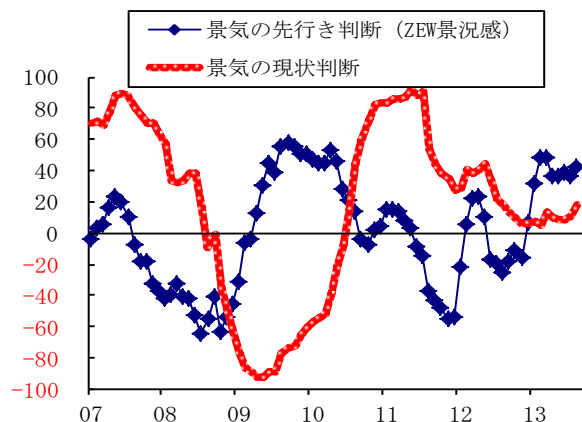
発表日：2013年8月14日(水)

～ユーロ圏の景気底打ちとの相乗効果～

第一生命経済研究所 経済調査部
 主席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

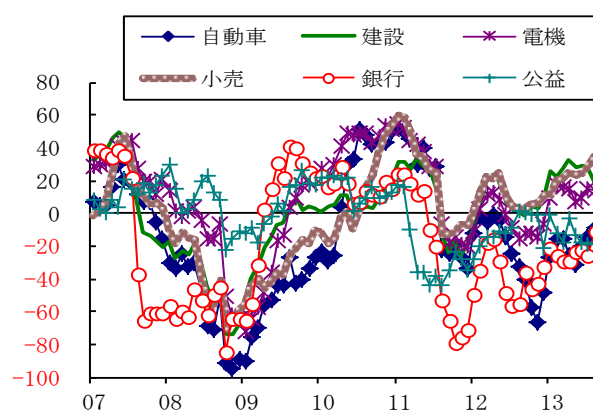
- 13日に発表された8月のドイツのZEW景況感指数（市場参加者による半年先の景況感）は+42.0と前月（+36.3）から改善した（左図）。調査票の回収期間は7月29日～8月12日。中国のPMI指数や米国のISM指数などが改善し、世界的な景気の回復基調が確認された時期と重なる。景気の現状判断も+18.3と3ヶ月連続で改善し（前月は+7.7）、期待先行の回復から実感を伴った回復に移行している様子が窺える。年後半もドイツ景気の好調持続が示唆される。
- 業種別の業況判断は、化学、鉄鋼、電機、建設、情報が前月から悪化した一方、銀行、保険、自動車、機械、小売、公益、サービス、通信が改善した（右図）。国別の先行き判断は、調査対象国・地域のうち日本を除く、ユーロ圏、米国、英国、フランス、イタリアが軒並み前月から改善した。業種別の動向からは中国景気減速への警戒姿勢が窺える一方、内需部門が底堅さを保っているうえ、主要輸出先である欧州各国の業況改善も相俟って、ドイツの業況が上向いている。3月に記録した直近ピーク（48.5）と比べて指数の水準が低いのは、中国や新興国景気への警戒姿勢の表れと考えられよう。

■ ドイツ：景気の現状・先行き判断



出所：ZEW

■ ドイツ：ZEWの業種別景況感



出所：ZEW

■ ドイツ企業景況感（季節調整済み）

	2012		2013		2013							
	3Q	4Q	1Q	2Q	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
ZEW景況感（先行き）	-21.1	-6.8	42.7	37.1	31.5	48.2	48.5	36.3	36.4	38.5	36.3	42.0
現状指数	17.3	7.0	8.6	8.9	7.1	5.2	13.6	9.2	8.9	8.6	10.6	18.3
Ifo景況感（総合）	102.3	101.4	106.1	105.3	104.3	107.4	106.7	104.4	105.7	105.9	106.2	-
現状指数	110.9	107.5	109.4	108.9	108.1	110.2	109.9	107.3	110.0	109.4	110.1	-
先行き指数	94.3	95.6	103.0	101.9	100.7	104.6	103.6	101.6	101.6	102.5	102.4	-
PMI製造業指数	45.0	46.3	49.7	48.7	49.8	50.3	49.0	48.1	49.4	48.6	50.7	-
サービス業指数	49.4	50.0	53.8	49.9	55.7	54.7	50.9	49.6	49.7	50.4	51.3	-

出所：ZEW、Ifo、Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。